オートデスクアカウント マニュアル 「ネームドユーザー」編

チーム管理

バージョン日付: 2022 年 8 月 17 日

CHAPTER 3 - 1. チームの概要とメリット

チームの概要

「チーム」とは?

オートデスクアカウントに追加された新しい機能で、契約中のサブスクリプションを 特定のプロジェクトや部署、契約毎など管理しやすい方法に振り分けて、チーム毎に 製品やユーザを管理することができます。「チーム」を作成すると、サブスクリプシ ョンやユーザをそれぞれのチームで個別に管理することができます。

▲ご注意:チームの作成、サブスクリプションのチーム間の移動は、「契約管理者」かつ、ユーザ管理権限 のいずれかが付与されている人物のみが利用できます。

※ユーザ管理権限とは、「プライマリ管理者」、「セカンダリ管理者」、「SSO 管理者」のいずれかを指し ます。)



チーム機能を利用するメリット

- 会社の階層やプロジェクトなどに基づいてユーザリストをまとめることができます。
- チームに分かりやすい名前を付ければ、そのユーザ グループを素早く参照できます。アカウントの契約の詳細セクションにチーム名が記載されるため、サブスクリプションの更新時期が来たときや、新規購入を決断する際に、どのチームにどのサブスクリプションが割り当てられているかを素早く確認することができます。
- 複数のチームを管理している場合に、管理者権限を別のユーザに付与して特定のチームの管理を任せることができます。これは、複数の大規模な部門を管理しており、各管理者には特定の部門のユーザのみを管理させたい場合に便利です。
- 使用状況レポートをチーム別にフィルタすると、そのユーザ グループが使用しているシート数を確認 できます (シングルユーザー・サインインタイプ)

参考資料:

- Autodesk Account でチームを管理する
- Autodesk Account チーム

CHAPTER 3 – 2. チームを新規作成する

初めてサブスクリプションを取得すると、新しいチームが自動的に作成されます。チ ーム名は、契約管理者の名前と4桁の数字で作成されますが、後に名前を変更した り、新たなチームを作成したりできます。このチャプターでは、チームを新規に作成 する方法を説明します。

※既存契約にサブスクリプションを追加購入した場合や、別のサブスクリプション契約を購入した場合、どの チームに追加されるかについては、「チームに製品とサブスクリプションを追加する」を参照ください。



チームを複数作成することにより、ニーズに合わせて特定のプロジェクトや部署、契約毎にサブスクリプショ ンをグループ化し、効率よく管理することができます。そして、それぞれのチームに管理者やユーザを登録 し、サブスクリプションを分けて管理できます。

【1】<u>オートデスクアカウント</u>にログインして、「**ユーザ別」**または**「製品別」**メニ ューを選択し、**歯車のアイコン**をクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。

アカウント	製品ごとのユーザ管理		書き出す
谷 木一ム	チーム: 山田太郎 - 1234 ~		
 教品とサービス ・ すべての製品とサービス ・ ・ ・	1個の製品		₽ 製品を検索
製品の更新	名前 ↓	利用可能なシート数	
カスタム インストール アクティブな体験版	Fusion 360	2/2	•
33 ユーザ管理 ~			
ユーザ別			

CHAPTER 3 – 2. チームを新規作成する

【2】「アクション」メニューから、「チームを作成」を選択します。

アカ	ウント		+	アクション
	ホーム		山田 太郎 - 1234 の設定	チームを作成 サブスクリプショ をこのチームに移
\heartsuit	製品とサービス すべての製品とサービス 製品の更新	*	チーム: 山田 太郎 - 1234 名前変更	
	カスタム インストール アクティブな体験版			
88	ユーザ管理	~		
	ユーザ別			
	製品別			
	請求と注文 サブスクリプションと契約	v		
a	レポート			
	インサイト			
	シートの使用状況			
	クラウド サービスの使用状況	2		
	ユーザ別クラウド サービス個 状況	印		

【3】ポップアップ画面が表示されたら、任意のチーム名を入力し、「**チームを作** 成」をクリックします。

チームを作成 ×
チームは、組織または組織内の特定の機能を表すことができます。ユーザは複数のチームに所属できますが、サブスクリプション、ユーザ、データはすべてチーム内に保持されます。 チーム名 チーム1
> チームを使用する状況
キャンセル チームを作成

CHAPTER 3 - 2. チームを新規作成する

【4】新しいチームが作成されました。作成のタイミングでそのチームにユーザを招待したり、サブスクリプションを移動することもできますが、後で行う場合は、 「後で行う」をクリックしてスキップしてください。

新しいチームの準備ができました 次に、チーム1 にユーザを招待し、使用する製品のサブスクリプションを 追加または移動します。後でサブスクリプションを移動するには、チーム 設定の[アクション]メニューに移動します。 ユーザを招待
後で行う

新規にチームが作成されると、契約管理者がそのチームの「プライマリ管理者」とし て、自動で追加されます。プライマリ管理者は後に変更が可能です。そのチームにセ カンダリ管理者を追加することもできます。

※管理者の役割変更は、「CHAPTER 4: ユーザ管理(P.62~)」で説明しています。

コウント		ユーザ別ユーザ管理		中 ユーザを招待	書き出す	<u>ين</u>
ホーム		チーム: チーム 1	*			
製品とサービス すべての製品とサービス	v	₽ ユーザを検索	_			
製品の更新 カスタム インストール		1人のユーザ				
アクティブな体験版		名前↓	役期	アカウントのステータ	ス	
ユーザ管理	~	0	プライマリ管理者	検証済み		4
ユーザ別						
製品別						
請求と注文	~					
サブスクリプションと契約						
レポート	~					
インサイト						
シートの使用状況						
クラウド サービスの使用状	況					
ユーザ別クラウド サービス 状況	使用					?
	 ホーム 製品とサービス すべての製品とサービス 製品の更新 カスタム インストール アクティブな体験版 ユーザ管理 ユーザ管理 ユーザ別 製品別 請求と注文 サブスクリブションと契約 レポート インサイト シートの使用状況 クラウド サービスの使用状 ユーザ別クラウド サービス ボル 	ホーム	ホーム ホーム	コーザ別ユーザ管理 ホーム 第4とサービス すべての製品とサービス 製品の更新 カスタムインストール アクティブな体験版 2-ザ管理 マクティブな体験版 2-ザ管理 マクティブな体験版 2-ザ管理 マクティブな体験版 2-ザ管理 マクティブな体験版 2-ザ管理 マクティブな体験版 2-ザ管理 マクティブな体験版 マクテットの使用状況 フーザ別クラウド サービスの使用状況 コーザ別クラウド サービスの使用状況 コーザ別のうウド サービスの使用状況	カー・ザ別ユー・ザ管理 中ユーザを服飾 ホーム チーム:チーム1 製品とサービス シューケを保無 オへての製品とサービス シューケを保無 ガスクム インストール シューケを保無 オスクタム インストール シューケ アクティブな体験版 60割 オーケ管理 マカウント0ステーク ユーケ管理 マカウント0ステーク ユーケ管理 マラウント0ステーク ユーケ管理 マラウント0ステーク コーケ管理 マラウント0ステーク シーケアティブな体験版 アカウント0ステーク コーケ管理 マラウント0ステーク シーケアクマ アクウント0ステーク マーケアクマ アクウント0ステーク シーケアク アクウント0ステーク シーケアク アクウント0ステーク シーケアク アク・マノの管理音 酸品別 アク・マノのご 管理者 レポート マリアク マンリアションと契約 レポート レポート マリアク アク・レビスの使用状況 ビーケーム フリアク アク アク アク レポート マリアク マリアク アク レポート マリアク アク アク レポート アク アク アク	カー・ザ別ユー・ザ管理 中ユー・サを服物 建 さ出す ホーム

CHAPTER 3 - 3. チームの名前を変更する

それぞれのチームは任意の名前をつけていただくことが可能です。すでに作成済みの チームの名前はいつでも変更が可能です。

【1】既存のチーム名を変更するには、「ユーザ別」または「製品別」メニューを選択し、名前を変更したいチームを選択して、歯車のアイコンをクリックします。 ※この画像では「製品別」を選択しています。

アカウント	制品	品ごとのユーザ管理		書き	s出す 🔅
谷 ホーム	チーム	а: 7 — Б 1			
 	~ 0個の	 チーム1 ✓ チーム2 チーム3 山田太郎・1234 チームの詳細を表示)	● 製品を検索 ●	
83 ユーザ管理 ユーザ別 製品別	Ÿ	このチー	- ムに割り当て可能な製品はありません。		

【2】「名前変更」をクリックします。

~	アクション	~
チーム1の設定		
チーム: チーム 1 名前変更		

【3】名前を変更して、「変更を保存」をクリックすると、変更が反映されます。

※ここでは、「チーム1」から、「チーム AutoCAD」という名前に変更しました。

チーム1の設定		
<i>∓—</i> ⊾ AutoCAD		
変更を保存 キャンセル		
		_

CHAPTER 3 - 4. チームにユーザを招待する

作成したチームにユーザを招待する方法です。ここでは、ユーザを1人ずつ招待する 方法です。

※複数同時に招待する方法や、まとめてユーザを登録する方法、ユーザの役割を変更する方法などは、 「CHAPTER 4:ユーザ管理(P.47~)」を参照してください。

【1】「**ユーザ別」**メニューで、ユーザを招待するチームを選択した後、画面右上の 「**ユーザを招待」**をクリックします。

※ここでは、「チーム 1」を選択

アカウント		ユーザ別ユーザ管理		🕂 ユーザを招待 書きお	LT
 ホーム 製品とサービス すべての製品とサービス 製品の更新 	×	$\begin{array}{c} \mathcal{F}-\Delta: \ \mathcal{F}-\Delta \ 1 \\ \hline \mathcal{F}-\Delta \ 1 \\ \mathcal{F}-\Delta \ 2 \\ \mathcal{F}-\Delta \ 3 \end{array}$	2		
カスタム インストール アクティブな体験版		1 人のユ 山田 太郎 - 1234 名朝 チームの詳細を表示	役割	アカウントのステータス	
83 ユーザ管理 ユーザ別 製品別	~	 ************************************	プライマリ管理者	検証済み	+

【2】1人ずつ招待する場合は、「個別に招待」のタブから、姓名とメールアドレス を入力して「招待状を送信」をクリックします。

•	
個別に招待 複数を招待	読み込む(新規)
名	姓
花子	佐々木
電子メール	
hanako.sasaki@XXXX.c	om
グループ(任意) このチームにはセットアッ	・プされたグループはありません グループを作成する

【3】招待状が送信されたら「完了」をクリックします。

×

【4】チームにユーザが追加されました。

※ユーザが管理者からの招待状をクリックして、オートデスクアカウントにログインすると、ステータスが 「検証済み」と表示されます。ユーザが招待状を開封していない、または、オートデスクアカウントを作成し ていない場合は、「招待済み」と表示されます。

アカ	ウント		ユーザ別ユーザ管理			- ♀ ユーザを招待	書き出す	ŝ
6	ホーム		チーム: チーム 1	~				
9	製品とサービス すべての製品とサービス	~	₽ ユーザを検索					
	製品の更新 カスタム インストール		2 人のユーザ					
	アクティブな体験版		名前 ↓		役割	アカウントのステータス		
88	ユーザ管理	~	Internet and a second secon		ユ - ザ	招待済み		→
	ユーザ別							
	製品別		International Action of the		プライマリ管理者	検証済み		÷
E	請求と注文 サブスクリプションと契約	~						

CHAPTER 3 - 4. チームにユーザを招待する

【5】管理者によってアカウントに招待されたユーザは、登録されたメールアドレスに招待状を受け取ります。

※招待メールは、アカウントを作成していない新規ユーザにのみ送信されます。アカウントを既に取得しているユーザに は送信されません。

※招待状は送付から7日後に無効になります。ユーザがオートデスクアカウントを作成していない場合、管理者は招待 状を再送する必要があります。

※管理者が招待状を再送すると、アカウントを作成していないユーザにのみ招待状が届きます。招待状を再送しても、すでにアカウントを作成しているユーザには招待状は再送されません。



招待状からアカウントを作成する方法は、「CHAPTER 2:アカウントの作成とプロファイル基本設定(P.17~19)」を参照してください。

CHAPTER 3 – 5. サブスクリプションを別のチームに移動する

チームを作成すると、ニーズに合わせて特定のプロジェクトや部署、契約毎にライセ ンスをグループ化し、チームに分けて管理することができます。

ここでは、特定のチームから別のチームヘサブスクリプションを移動する方法を説明 します。

※サブスクリプションを別のチームに移行できるのは、ユーザ管理権限の役割を持つ契約管理者のみです。また、サブスクリプションを移行しても、ユーザや割り当ては移動しません。もとのチームで製品に割り当てられたユーザは、サブスクリプションと同時に自動的に移動されません。

ユーザの割り当てと割り当て解除の詳細については、「CHAPTER 6:アクセス権の管理(P.77~)」を参照 してください。

【1】「ユーザ別」または「製品別」メニューから、サブスクリプションの移行先の チームを選択し、歯車のアイコンをクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。

▲ご注意

サブスクリプションを別のチームに移動する場合は、「移行元のチーム」ではなく、 「移行<mark>先</mark>のチーム」を選択してください。

アカ	コウント	製品ごとのユーザ管理	書き出す
a	ホーム	チーム: チーム1	
\heartsuit	製品とサービス ~		间口无论带
	すべての製品とサービス	の Ind O BH チーム 2	H00'C.(R.M.
	製品の更新	チーム 3	
	カスタム インストール	山田 太郎 - 1234	
	アクティブな体験版	チームの詳細を表示	
83	ユーザ管理 ~ ユーザ別 製品別	このチームに割り当て可能な製品はありません。	

CHAPTER 3 - 5. サブスクリプションを別のチームに移動する

【2】「**アクション」**メニューから、「サブスクリプションをこのチームに移動」を 選択します。

アカウント	*	アクション
ሕ ተ	チーム1の設定	デームをTFRA サブスクリプション をこのチームに移動
 製品とサービス すべての製品とサービス 製品の更新 カスタムインストール アクティブな体験版 	 チーム: チーム 1 名前変更 	
83 ユーザ管理	•	
ユーザ別		
製品別		

【3】ここでは、サブスクリプションの「移動元」のチームを選択します。

※製品の選択ボタンの色が反転表示され、選択できない状態の場合は、そのチームの製品にユーザが割り当て られたままになっている可能性があります。ユーザの割り当てを解除した後、再度お試しください。

アカウント	◆ サブフクリプシュンをエーノ エーノ 1 厂移動
 ☆ ホーム ※ 製品とサービス * すべての製品とサービス 製品の更新 カスタムインストール アクティブな体験振 路 ユーザ管理 * ユーザ管理 * 	サブスクリプションをチーム チーム 1 に移動 ③ チームからサブスクリプションを選択 山田 本郎 - 1234 サブスクリプションを移動できるのは所有者の タ簡 + ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
副品別 調求と注文 サブスクリプションと契約 ンボート インサイト シートの使用状況 クラウド サービスの使用状況 ユーザ別クラウド サービス使用 状況	キャンセル ② 確認と送信 ③ 確認

CHAPTER 3 – 5. サブスクリプションを別のチームに移動する

【4】チームを移動するサブスクリプションを選択します。同じチームでも、別々の 契約番号を持つサブスクリプションは契約毎に表示されます。移動したい契約とシー トを選択します。

この例では、2シートのサブスクリプション契約を選択します。

 ③ 木山 ③ 木山 ③ オームからサブスクリブションを避れ 山田 太郎・1234 × ● オームからサブスクリブションを避れ 山田 太郎・1234 × ● サブスクリブションを移れてきるのは所有者のみです。 ● サブスクリブションを移れてきるのは所有者のみです。 ● マーケ管理 × ● エーゲ卵 ● エーゲ卵 ● 「いいの 360 1シート ● 副製新 ● 「いいの 360 1シート ● 副製新 ● 「いいの 360 2 個のシート ● 副製新 ● 「いいの 360 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	アカウント		◆ サブフクロプションをモー	ム チーム1 に移動		
製品の更新 カスタムインストール アクティブな体験版 Eff クフティブな体験版 ・ 「「」」」」」」」 「」」」」」」」 2 ・ ・ 「」」」」」 2 ・ ・ 「」」」」」 2 ・ ・ 「」」」」」 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 2 ・ ・ ・ 3 ・ ・ ・ * ・ ・ ・ * ・ ・ ・ * ・ ・ ・ * ・ ・ ・ * ・ ・ ・ * ・ ・ <td> ☆ ホーム Ŷ 製品とサービス すべての製品とサービス </td> <td>×</td> <td> チームからサブスクリプション サブスクリプションを移動できるの </td> <td>ム) — ム 1 (こ19重) を選択山田太郎 - 1234</td> <td><u> </u></td> <td></td>	 ☆ ホーム Ŷ 製品とサービス すべての製品とサービス 	×	 チームからサブスクリプション サブスクリプションを移動できるの 	ム) — ム 1 (こ19重) を選択山田太郎 - 1234	<u> </u>	
88 ユーザ管理 * ユーザ別 * 副品別 副 請求と注文 * サブスクリプションと契約	製品の更新 カスタム インストール マクティブか体験短		Alii ↓	シート/トークン	日村	300 152
製品別 製品別 製品別 サブスクリプションと契約 ゴレホート v	38 ユーザ管理 コーザ管理	v	Fusion 360	1 シート	自動更新	選択 選択
サブスクリプションと契約 ゴ レポート ・	副 副 調求と注文	v				
300	サブスクリプションと契約	v				キャンセル

【5】移動するサブスクリプションとその内容を確認し、「送信」をクリックします。

アカ	ウント		◆	1. 1 (二段新					
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ホーム 製品とサービス	÷	◎ チームからサブスクリプションを選択山	田太郎 - 1234					
	すべての製品とサービス 製品の更新 カスタム インストール アクティブな体験版		② 確認と送信 内容を確認します						
			次のサブスクリプションがチーム 山田 太郎 - 1 も元のチームに戻すことができます。	234 から チーム 1 に移	動されます。必要に応じて、サブスクリプションをいつで				
8	ユーザ管理	~	Fusion 360 2 個のシート	Fusion 360 2 個のシート					
	ユーザ別		自動更新	自動更新					
	製品別		現在のチーム	>	新しいチーム:				
	請求と注文	~	山田 太郎 - 1234		₹-Δ1				
	サブスクリプションと契約								
óÛ	レポート	~							
	インサイト								
	シートの使用状況		() I##R						
	クラウド サービスの使用状態	2	(J) 9883						
	ユーザ別クラウド サービス修 状況	き用			(

CHAPTER 3 - 5. サブスクリプションを別のチームに移動する

【6】サブスクリプションが正常に移動され、チーム「山田 太郎 -1234」から「チ ーム 1」に2 ライセンス移動されました。

更にサブスクリプションを移動する場合は、同じ動作を繰り返します。



CHAPTER 3 – 6. それぞれの契約のチームを確認する

チームを複数作成し、サブスクリプションをそれぞれのチームに移動した場合、どの 契約がどのチームで管理されているかを確認するには、「サブスクリプションと契 約」メニューで確認します。それぞれの契約のサブスクリプションがどのチームで管 理されているかが表示されます。右上の「書き出す」ボタンでデータをエクセルや CSV に書き出すこともできます。



データを書き出す場合は、「**すべてのチーム」**をまとめて書き出すか、チーム毎にレ ポートを抽出できます。

+-A: 9×CO		
形式	XLSX	道訳した各データカテゴリのタブを含む単一のファイルをダウンロ ドします。
データ	カデゴリ	日付範囲
	■ サブスクリプション	現在
	■ ユーザ	現在
	☑ 使用状况	過去3カ月 →
		5月 01,2021-現在

100	A	в	L	U	E		G	н		J	K	L
1	team_alias	offering_name	contract_number	subscription_id	term	start_date	end_date	autorenew_date	subscription_status	seat_quantity	reseller_email	reseller_name
2	チーム 1	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-09 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-09 00:00	Active	2	2	
3	チーム 3	Fusion 360	11000	100 C	Monthly	2021-07-07 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-07 00:00	Active	1		
4	チーム4	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-07 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-07 00:00	Active	1		
5												
6												
-	4	サブフクリブショ	7-#	使用状况	Ð					1. 141		
	S 0 1	57X7577-		bern word	30							

CHAPTER 3 – 7. サブスクリプションの移動ができないシナリオ

チームのセルフサービス機能は、以下のケースについてはセルフで行っていただけない場合があります。これらに該当する場合は、サポートへお問い合わせください。 ※サポートのお問い合わせ方法は「購入後のお問い合わせおよび参照リンク」(P.121)」に記載しています。

- Autodesk Cloud Construction 製品 (BIM 製品)
- Architecture, Engineering and Construction Collection (AEC)
 ※AEC コレクションには Autodesk Docs が含まれます。
- シングルサインオン(SSO)を利用しているプレミアムサブスクリプションの 製品

※プレミアムサブスクリプションをご契約でも、SSOを利用していない場合は移動可能です。

お問い合わせの際に必要な情報:

- 契約移動先のチーム名 移動先のチームは事前に作成をお願い致します。
- 移動したい契約の契約番号 契約の一部のみ移動する場合は「製品名」と「シート数」もお知らせ下さい。

<u>∧</u>注意:

• Token Flex のライセンスは、サブスクリプションの移動機能はありません。

CHAPTER 3 – 8. トラブルシューティングのヒント

トラブルシューティング その①

問題:

チームを移動したいサブスクリプションの契約が選択できない。

アナ	コウント		← ++-ブラ	7カロプションを=	チームチー	人っに移動			
a	ホーム			チームからサブスクリプシ	/ ムノ .	- <u>L</u> 1	÷		
٢	製品とサービス すべての製品とサービス	ř	Ŭ	サブスクリプションを移動でき	きるのは所有者のみ	です。			
	製品の更新 カスタム インストール			名前↓		シート/トークン	日付	_	
	アクティブな体験版			Fusion 360		2 個のシート	自動更新	選択	
88	ユーザ管理	~						ボタンの表示色が	が薄く
	ユーザ別 製品別							契約を選択できた	よい
	請求と注文	~							
	サブスクリプションと契約								
<i>i</i> ii	レポート	~						キャンセル	
	インサイト		0	確切と详信					
	シートの使用状況		C						
	ユーザ別クラウド サービス使J 状況	Ð	3	確認				?	

解決策:

移動元のチームのサブスクリプションにユーザが割り当てられている場合は、サブス クリプションを移動でない場合があります。ユーザの割り当てを解除した後、再度お 試しください。※割り当ての解除方法は、「CHAPTER 6:アクセス権の管理 (P.89~)」を参照してください。

トラブルシューティング その②

サブスクリプションを移動するときに、「**移動元」**のチームに合わせた状態でアクションボタンをクリックすると、サブスクリプションの移動画面で移動元の製品は表示 されません。

「移動先」のチームに合わせた状態から、アクションボタンをクリックしてください (※P.41~参照)